



ポップな知識バトルで盛り上がろう！

# ChatGPTとマジカルヒストリー☆クイズ！

BY : meikisso

# ChatGPTで歴史クイズという提案

日本史、世界史の授業でChatGPTにテーマを与えてクイズを何問か作ってもらう

生徒はその問題に回答するが、  
重要なのは選択肢や答えが必ずしも正しいとは限らないこと（！）

そのため生徒は教科書など別の情報ソースを当たって裏を取る必要がある

取っ掛かりをクイズにすることで生徒も興味を持ちやすくなり、歴史の授業が楽しくなる。  
更に「AIが必ずしも正確ではないこと」「ファクトチェックが重要であること」を併せて学ぶことができる。

# 例えばこんな使い方 案1

ボトムアップ（復習に活用）

## 1.授業で1テーマが完了

e.g., 鎌倉時代、江戸時代の文化、古代ローマ、世界大戦・・・etc.

## 2.生徒各自が好きな切り口で

## ChatGPTにクイズを作ってもらおう

e.g., 「鎌倉時代についてのクイズを3問作って」  
「江戸時代の画家についての三択クイズを出して」  
「アメリカの建国に関するクイズ」・・・etc.

## 3.クイズの問題及び回答を確認し、

## 正しいかどうか調べてみる。

他の人の問題を解いたり調べたりするのも楽しい



# 例えばこんな使い方 案2

トップダウン（予習に活用）

## 1.授業で1テーマが始まるタイミングで ChatGPTに クイズを作ってもらおう

生徒各自で教科書などから気になった単語、トピックをテーマにする

e.g., 「平安貴族についてのクイズを3問作って」

「幕末の動きについての三択クイズを出して」

「フランス革命に関するクイズ」・・・etc.

## 2.そのテーマの授業を通して クイズの問題及び回答を意識する

## 3.クイズの問題及び回答を確認し、 正しいかどうか調べてみる。

他の人の問題を解いたり調べたりするのも楽しい



# 例えばこんな使い方 案3

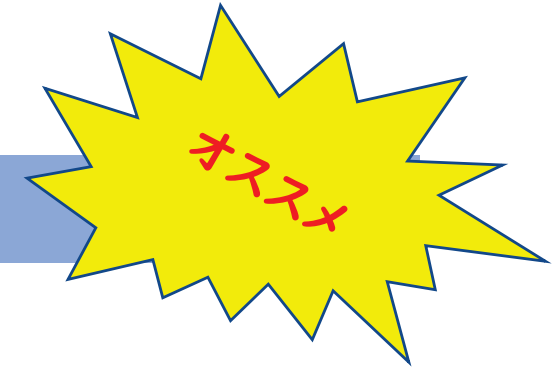
## グループワーク

1.グループに分かれて、これまで授業で扱った  
テーマについてのクイズをChatGPTを使って  
いくつか作る

2.グループ毎にクイズを発表。  
他のグループが回答する。

正解したら1ポイント、問題や回答の誤りを指摘できたら1ポイント。  
誤りの指摘はエビデンス必須（教科書何ページとか）。

3.グループ毎の得点を競う



# まとめ

- 歴史のクイズを自分で考えろと言われても難しいのでそういう時こそChatGPTを活用する。そして回答が本当に正しいか確認する。この一連の流れによって「やらされてる感」をなくし、能動的に歴史に興味を持てる（かも）。（クイズに正解するのは楽しいものだ）
- また、AIは間違えるということを経験し、ファクトチェックの重要性を学ぶ。（今回使用したChatGPT3.5は決して「分かりません」とは言わず、デタラメでも堂々と返答してくる。ChatGPTのバージョンが上がると正確性も上がっていくと思われるが、その回答を常に疑い確認する姿勢は重要である）
- 歴史以外の科目、例えば社会科や地理、理科や化学、物理などにも応用できるはず（教科によってはもう一捻り必要だろう）